

教育基本法第二条	教科書の内容	具体例
尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	●文字の変遷や短冊と色紙、日本建築と書などを知ることで、我が国の伝統と文化を尊重できるように配慮しました。	1年 P.38・39「文字の変遷」 2年 P.71「短冊と色紙」、P.80・81「日本建築と『書』」
	●日本の伝統工芸である筆、墨、硯、紙の作り方を知ることによって、我が国の伝統と文化を尊重できるように配慮しました。	1年 P.22・23「筆、墨、硯、紙について知ろう」
	●暑中見舞い、年賀状や絵はがきを書く活動によって、日本の伝統的な慣習について知り、関心が高まるようにしました。	共通 P.102・103「年賀状の書き方」、P.104「はがきの書き方」
	●俳句や短歌などの伝統的言語文化の教材を書く活動をととして、日本の伝統と文化を体感できるようにしました。	2年 P.68・69「文字の大きさと配列」 3年 P.93「小筆や筆ペンで俳句を書く」 共通 P.144「色紙・短冊」
	●歴史上の人物が書いた文字や、各都道府県の城址の文字などを知ることによって、郷土の文化、我が国の文化を尊重できるように配慮しました。	2年 P.56・57「あの人が残した文字」 3年 P.94～97「多様な表現による文字」（身のまわりの文字、全国の城址など）

検討の観点

検討の観点	教科書の特色		具体例
一 内容の取扱い ——教科書としての適格性と現代性——	①学習指導要領で求められている指導事項を確実に習得、活用できる教科書として編集しています。	●書写学習をととして、学習指導要領で求められている「社会に開かれた教育課程」を実現するために、「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養を柱として、主体的に学習に取り組み、課題解決を図っていけるように編集しています。	●3年間で学習する内容や身につけたい力について見とおしがある。 共通 P.4・5「目的に合わせて書こう」,P.2・3目次,P.10「書写をととして学んでいくこと」 ●基本となる学習の流れを理解することで、主体的な学習を行うことができる。 共通 P.8・9「学習の進め方」 ●自らの課題解決に向けて教材を選択することができる。 1年 P.36・37「学校生活に生かして書く」 2年 P.68・69「文字の大きさと配列」 3年 P.98・99「三年間の学習の成果を生かそう」 共通 P.141～144 補充教材集
	②教材の今日性と普遍性に配慮し、「今、求められる書写学習」のあり方を示しています。	●硬筆や毛筆の教材となる文字や語句および文章を、国語教育・言語教育の面からも考慮し、中学生にふさわしい、生活を明るく豊かにする文学教材や伝統的言語文化の教材などから設定しています。特に、日常生活や学習時期、言語としての響きや豊かさなどに考慮しています。 ●各学年で、書き初めや季節の行事での活用例を扱うことで、書写の能力が生活の中の様々な行事に生きていることが実感できるようにしています。 ●道德教育との関連として、教材語句や文章について、豊かな心を育むような選定をしています。 ●教科書から毛筆動画などのデジタルコンテンツにリンクしており、運筆方法への理解をより深めることができます。 ●外国語教育との関連として、エアメールの書き方を示したり、英語の年賀状を例示したりすることで、外国語に親しめるようにしています。 ●ESD（持続可能な開発のための教育）の概念を積極的に広げ、SDGs（持続可能な開発目標）達成のためのさまざまな取り組みを行う一例として、「クリーン大作戦」のポスターや、文字で心を伝える千羽鶴の作例を掲載しています。	1年 【毛筆】『天地』『いろは歌』『新たな決意』（楷書）、『大木』『栄光』『平和』『世界遺産』（行書）、【硬筆】『ふしぎ』『竹取物語』 2年 【毛筆】『初志』『深緑』『喜びの声』『いろは歌』『生命の尊重』『伝統の継承』（行書）、【硬筆】『論語』『走れメロス』『枕草子』『平家物語』 3年 【毛筆】『創造』『美しい自然』『友好の精神』『真理の探究』（行書）、【硬筆】『おくのほそ道』 共通 【毛筆】『出発』『実現』『広がる世界』『古典に学ぶ』（楷書）、『名作』『理想』『雲海』『開花』『有終完美』『旅立ちの朝』（行書） ●P.2・3目次、各学年の毛筆教材「考えよう」アイコンの下に、「まなびリンク※」への二次元コードを設ける。 ※「まなびリンク」には、毛筆全教材分の動画を収録。 共通 P.102「年賀状」（英語）、P.105「エアメール」 2年 P.70実現させたい願いや祈り（千羽鶴につけた短冊）P.84「クリーン大作戦のポスター」 共通 P.111 森林保護を題材とした図解の例
二 内容の範囲・分量・程度	①教材の範囲・分量は、国語科書写の指導事項を過不足なく学習できるようにしています。	●各学年の教材は、1・2年生は年間20単位時間、3年生は年間10単位時間程度で、硬筆、毛筆の学習が行えるようにしています。限られた時間数の中でも、学習効果が得られる工夫をしています。 ●巻末で、小学校で学習した1,026字、中学校で学習する1,110字の楷書、行書の手書きによる漢字一覧表を取り上げ、国語と関連して学習できるようにしています。	●毛筆教材は過不足ない教材数を設定しています。 1年 7教材（うち書きぞめ2教材） 2年 5教材（うち書きぞめ2教材） 3年 4教材（うち書きぞめ2教材） 共通 補充教材集 13教材 共通 P.113～119「小学校で学習した漢字一覧表」 共通 P.119～125「中学校で学習する漢字一覧表」

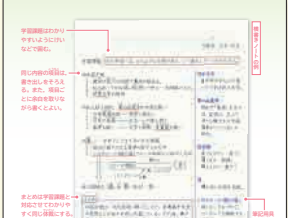
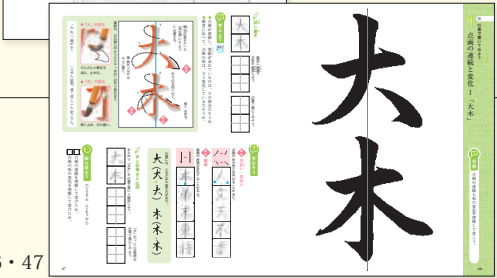
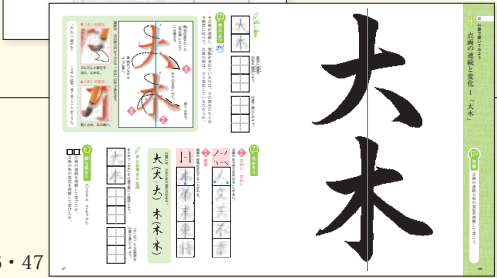
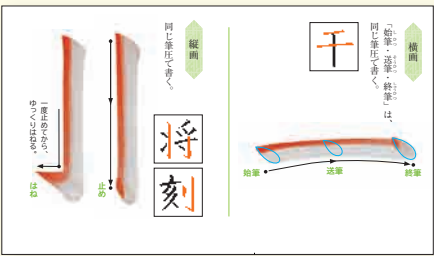
資料 1

3年度用

教育出版『中学書写』 観点別特色

教育基本法との関連

教育基本法第二条	教科書の内容	具体例
＜第1号＞ 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	● 運筆しやすい姿勢・執筆法が定着するよう、よい筆記用具の持ち方と姿勢を丁寧に解説し、児童の健康に配慮しました。 ● 運筆の動作を体感することで、適切に運筆する能力を高めるように配慮しました。 ● 基礎・基本となる書写の知識・技能を習得することで、幅広い知識と教養を身につけることができるように配慮しました。 ● はがきや手紙、包み紙や小包伝票の書き方を習得することで、幅広い知識と教養を身につけることができるように配慮しました。	共通 P.6・7「姿勢と用具の使い方」 1年 P.44・45「行書の筆使い『大』」（他、朱墨の図版） 全般 3年 P.94・95「多様な表現による文字」 共通 P.100～107「一筆箋」「年賀状」「往復はがき」「包み紙」「エアメール」「原稿用紙」「小包伝票」「願書」「志願理由書の書き方」
＜第2号＞ 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	● めあてを確かめて、その結果を評価する活動を継続することで、自主及び自立の精神を養うようにしました。 ● 書くことで日本語の美しさを体感でき、心が豊かになるような教材語句や文章を選定しました。 ● 学習の進め方や、学習の要点を考える問い、豊富な補充教材集によって、生徒が自らの課題解決に向けて方法を選択し、主体的に学習に取り組めるように配慮しました。 ● 学習した内容を、他教科や学校生活、日常生活に生かしていく力を身につけるよう配慮しました。 ● グループで課題解決を行うことをとおして、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うように配慮しました。	全般 全般 ● 1年 P.25 学習の要点を考えさせる問いの例 ● 自らの課題解決に向けた教材選択の例 1年 P.36・37「学校生活に生かして書く」 2年 P.68・69「文字の大きさと配列」 3年 P.98・99「三年間の学習の成果を生かそう」 共通 P.8・9「学習の進め方」、P.141～144 補充教材集 共通 P.4・5「目的に合わせて書こう」 1年 P.12・13「縦書きノートの例」（国語）、「横書きノートの例」（社会）、P.30・31「植物観察のメモとレポート」（理科）など 2年 P.78・79「さまざまな書く場面」、P.82・83「新聞を書く」（横浜みなとみらい新聞）など 3年 P.94・95「多様な表現による文字」、P.98～107「卒業メッセージカード」「未来の自分に向けた手紙」「一筆箋」など 1年 P.36・37「学校生活に生かして書く」 2年 P.68・69「文字の大きさと配列」 3年 P.94・95「多様な表現による文字」、P.98・99「三年間の学習の成果を生かそう」
＜第3号＞ 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	● 教材の生徒名、キャラクター写真の男女比に配慮しました。 ● 学習の成果が認め合えるような教材を設けました。 ● 職場体験でお世話になった地域のかたに手紙を書く活動を設定することで、地域との交流を図れるように配慮しました。 ● 恩師への礼状を書く活動などによって、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うようにしました。	全般 共通 P.8・9「学習の進め方」 1年 P.36・37「学校生活に生かして書く」 2年 P.78・79「さまざまな書く場面」 3年 P.94・95「多様な表現による文字」 3年 P.98・99「三年間の学習の成果を生かそう」 1年 P.32・33「手紙を書く」 共通 P.100・101「手紙の書き方」 共通 P.101「手紙の書き方」
＜第4号＞ 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	● 教材の言葉、文章として、生命を尊ぶ心の育成や、自然、環境を意識できるように配慮しました。 ● 環境保全のポスター例や、森林保護を題材とした図解の例を掲載することで、環境保護の取り組みを促しています。	1年 【毛筆】『天地』『大木』『栄光』『平和』『世界遺産』、【硬筆】『ふしぎ』 2年 【毛筆】『深緑』『喜びの声』『生命の尊重』、P.70実現させたい願いや祈り（千羽鶴につけた短冊）、【硬筆】『枕草子』、P.84「クリーン大作戦のポスター」 3年 【毛筆】『美しい自然』、【硬筆】『おくのほそ道』、P.99「未来の自分に向けた手紙」 共通 【毛筆】『雲海』『開花』
＜第5号＞ 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を	● 書きぞめを書く活動をとおして、日本の伝統と文化への関心が高まるようにしました。	1年 『新たな決意』『世界遺産』 2年 『生命の尊重』『伝統の継承』 3年 『友好の精神』『真理の探究』

検討の観点	教科書の特徴		具体例
四 特色・工夫 ― 内容の創意・工夫 ―	②主体的に学習に取り組む態度を養えるように、生徒自らが学びやすいような工夫をしています。	●基本紙面では学習ステップがわかるアイコンを提示することで、学習活動をナビゲートし、生徒自らが学習手順がわかるように工夫しています。 ●「主体的・対話的で深い学び」を実現させるために、学習プロセスを明確化しており、「どのように学ぶか」の見通しがもてます。 ●文字の変容を伝える学習用語「話し合い活動とおした学び方」を提示することで、「対話的な学び」を支援しています。 ●課題選択教材や、補充教材集を設けることで、生徒自らが課題解決に向けて、主体的に取り組める構成になっています。	●基本となる学習の流れを理解することで、主体的な学習を行うことができる。共通 P. 8・9「学習の進め方」 ●基本紙面でアイコンや手順を提示することで、教材ごとの学習の流れが理解できる。 (毛筆の基本紙面)「目標」「考えよう」「生かそう」「振り返ろう」のアイコンによって学習手順を提示。 (硬筆教材例) 1年 P.36・37「お薦めの本の帯、ポップ、ポスター」作成の手順を提示するなど。 ●自らの課題解決に向けて教材を選択することができる。 1年 P.36・37「学校生活に生かして書く」 2年 P.68・69「文字の大きさと配列」 3年 P.98・99「三年間の学習の成果を生かそう」 共通 P.141～144 補充教材集
	③多様な文字の文化に関心をもてるよう工夫しました。	●文字に関するコラムを豊富に設け、生徒の発達段階に応じて、歴史上の人物が残した文字などのテーマを設定し、文字に対する興味・関心を高める教材を設定しています。	1年 P.22・23「筆、墨、硯、紙について知ろう」、P.34・35「季節の行事と書写」、P.38・39「文字の変遷」、P.54「暮らしの文字を支える人々」 2年 P.56・57「あの人が残した文字」、P.71「短冊と色紙」、P.80・81「日本建築と『書』」、P.86「書の古典の鑑賞」 3年 P.94～97「多様な表現による文字」(身のまわりの文字、全国の城址など)、②「芸術としての書道」
五 表記・表現	①文章表現や表記・用語は、学習内容が伝わりやすいように配慮されています。	●文章表現は平易で簡潔であるとともに、運筆方法が伝わるように、具体的な言葉で示されています。 ●書写の学習用語は本文と書体を変えて赤の太字で示したり、硬筆の作例に入れる書字のポイントは色文字で示したりすることで、要点が伝わりやすいよう配慮しています。	全般  1年P.13
	②読みやすく、文字指導の観点から、適切な書体を使用してます。	●読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。	全般 
	③本文、挿絵・写真をバランスよく配置し、レイアウトを工夫しています。	●見開きを基本とした見やすく使いやすいレイアウトにしています。 ●毛筆基本紙面は、右側の紙面で文字をよく見ながら、左側の紙面で学習ステップを追いながらポイントを確認することができる構成になっています。	全般  1年P.46・47
	④カラーユニバーサルデザインに配慮しています。	●色覚等の特性をふまえた、判読しやすい配色を工夫しています。	1年 P.20・21、 2年 P.62・63 文字の組み立て方の図版(左右の色が区別しやすい) 3年 P.96・97 全国の城址(図番号について、色の区別が付きやすい他に、番号でもわかるように示している)
	⑤図版、イラスト、写真は、生徒が学習を進めるうえで適切な内容を、効果的に表しています。	●行書の特徴である「連続」「変化」「省略」をアイコンで示すことで、ポイントを理解しやすいよう工夫しています。 ●毛筆教材の図版は、穂先の通り道を朱墨で示すことで、筆使いが理解しやすい工夫がされています。 ●姿勢図、用具の持ち方や扱い方など、鮮明なカラー写真により、学習内容が正確に伝わります。 ●書写で学習した書き方が、他教科の学習活動や日常生活に生きてはたらくような活動場面の写真を豊富に掲載しています。	2年 P.61「連続」「筆順の変化」のアイコン(他、毛筆紙面) 1年 P.14・15「基本点画の種類」 2年 P.44・45「行書の筆使い『大』」(他、朱墨の図版) 共通 P. 6・7「姿勢と用具の使い方」 2年 P.78・79「さまざまな書く場面」における活動写真など
六 印刷・造本	●書写の教科特性を考え、水や墨汚れにも強く、堅牢な造本となっています。	●毛筆・硬筆の書き文字や、図、写真などの印刷は、鮮明で目にやさしいものとなっています。 ●毛筆文字の墨色やかさや、鉛筆文字の特色がよく表れる印刷技術を使用しています。 ●表紙は撥水コーティング加工を施しているため、水や墨汚れに強い堅牢な造本となっています。 ●裏表紙の表面加工は、氏名欄を型抜き加工を施してあるので、どんな筆記用具でも書き込めます。 ●紙の強度を維持しつつ、できるだけ軽量な紙を使用しています。 ●AB判サイズにすることで、半紙形を維持した紙面となっており、教材文字に集中できます。	全般  1年P.14

検討の観点	教科書の特徴		具体例
二 内容の範囲・分量・程度	②硬筆・毛筆教材の内容と程度は、各学年の生徒にとって理解しやすいものとした。	●硬筆・毛筆教材とも、それぞれの学年における生徒の発達段階や語彙・言語環境などを考慮して、言葉としても適切で、書写の学習要素が理解しやすい文字や語句を選んで教材化しています。	【教材語句例】 1年 P.16「筆使いと字形」(楷書):毛筆教材『天地』の学習を生かして書く硬筆教材として『天運』『天体』『天性』など 2年 P.60「筆順の変化」(行書):毛筆教材『深緑』の学習を生かして書く硬筆教材として『源流』『漁業』など 3年 P.90「行書と仮名の調和」(行書):毛筆教材『美しい自然』の学習を生かして書く硬筆教材として『生活のリズム』『充実した毎日』など
	③硬筆・毛筆教材の書風は穏健・中正を心がけ、生徒にとって書きやすいものとした。	●硬筆・毛筆教材とも、学習指導要領の漢字配当表に示された字体をよりどころに執筆し、硬筆・毛筆の字体の整合性にも配慮しています。 ●書風は、平易で自然な筆使いにしています。子どもにとってわかりやすく、学びやすい書風です。	1年 P.26・27「楷書に調和する仮名『いろは歌』」 硬筆・毛筆教材全般
	④特別支援教育に配慮するとともに、外国にルーツをもつ生徒等も含めた、すべての子どもへの学びやすさを工夫しています。	●筆順に気をつける文字を重点的に扱うなどの配慮が、すべての生徒への学びやすさにつながる教材構成になっています。 ●基本点画の名称と書き方について理解できるページが設けられており、基礎・基本となる運筆を確かめることができます。 ●よい姿勢について、運動力学的視点からのアプローチを行っています。	共通 P. 6・7「姿勢と用具の使い方」 1年 P.14・15「筆使い―基本点画―」 1年 P.20・21「学習を生かして書く―字形、筆順―」
	①書写学習の基礎・基本が確実に身につくようにしています。	●文字の書き方の秩序性を理解し習得するために、姿勢・執筆や、硬筆・毛筆の筆使い、字形の整え方などの基礎・基本の学習が確実に身につくようにしています。特に、写真や図版を活用し、平易に解説するなど、生徒自身が見てわかり、実践できるようにしています。	共通 P. 6・7「姿勢と用具の使い方」 1年 P.14・15「筆使い―基本点画―」 1年 P.20・21「学習を生かして書く―字形、筆順―」 1年 P.42・43「楷書と行書の違い『和』」 1年 P.52・53「学習を生かして書く―行書の特徴―」 2年 P.62・63「学習を生かして書く―行書の特徴―」
三 組織・配列 ― 内容の組織化と教材の系統的配列 ―	②学習活動や日常生活に生きてはたらく書写力の育成を行うことで、カリキュラム・マネジメントに対応するよう工夫しています。	●日常生活や学習活動における生きてはたらく書写力が育成できるように、硬筆と毛筆を関連させ、毛筆学習の成果が確実に硬筆学習につながるように教材構成をしています。 ●「学習を生かして書く」「学校生活に生かして書く」では、習得した書写の力を、教科横断的な学習活動や日常生活に活用できるように関連を図っています。 ●日常生活との関連の深い「横書きの書き方」は、生徒の発達段階に応じて各学年で扱っています。	共通 P. 4・5「目的に合わせて書こう」 1年 P.12・13「縦書きノートの例」(国語)、「横書きノートの例」(社会)、P.30～37「植物観察のメモとレポート」(理科)、「職場体験の礼状」,「季節の行事と書写」,「お薦めの本の帯、ポップ、ポスター」(国語) 2年 P.78・79「さまざまな書く場面」、P.82～85「新聞を書く」(横浜みなとみらい新聞)、「掲示物に案内を書く」(環境ポスター)、「案内状を書く」(合唱発表会) 3年 P.94・95「多様な表現による文字」、P.98～107「卒業メッセージカード」「未来の自分に向けた手紙」「一筆箋」「年賀状」「往復はがき」「包み紙」「エアメール」「原稿用紙」「小包伝票」「願書」「志願理由書の書き方」、P.110～112「情報を整理して、活動につなげよう」
	③学年間や校種間の円滑な接続が行えるように、先の学年で学習する内容や、小学校、高等学校で学習する内容との関連に配慮しています。	●「発展」を設けることで、高等学校で学習する内容への興味・関心が高まるようにしています。 ●中学校と小学校とで同じ図版を用いることで、既習事項に新しい学習内容を無理なく積み重ねていけます。	(小学校との関連) 1年 P.14・15「基本点画の種類」、P.20・21「学習を生かして書く―筆順、字形―」、P.26・27「平仮名・片仮名の五十音表」 (高等学校との関連) 1年 P.40「風信帖」 2年 P.67「連綿」、P.71「短冊」 P.80・81「日本建築と『書』」、P.86「書の古典の鑑賞」 3年 ②芸術としての書道 (小・中学校、高等学校との関連) 1年 P.22・23「筆、墨、硯、紙について知ろう」、P.38・39「文字の変遷」
― 内容の創意・工夫 ―	①適切に運筆する能力を高める活動を行う教材の充実を図っています。	●よい姿勢を保つ工夫と、鉛筆や筆の効率のよい持ち方ができるように配慮しています。 ●毛筆では、穂先の通り道を朱墨で示すことで、筆使いがわかりやすくなっています。 ●行書特有の筆使いを体験できるように、運筆のウォーミングアップを行う活動を設けています。	共通 P. 6・7「姿勢と用具の使い方」 1年 P.14・15「基本点画の種類」 2年 P.44・45「行書の筆使い『大』」(他、朱墨の図版)